

## 平成17年度 ー関西大学リーグ戦績ー

### 大学Bリーグ

### 神戸大学は最終結果9位で終わる!

	花園大	大阪経済大	関西大	摂南大	甲南大	大阪産業大	神戸大	大阪教育大	京都大	大阪学院大	勝	負	分	順位
花園大	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	8	1		1
大阪経済大	●	○	○	●	○	○	△	○	○	○	6	2	1	3
関西大	●	●	○	●	○	○	○	●	○	○	5	4		6
摂南大	●	○	○	○	○	●	○	●	●	○	5	4		5
甲南大	●	●	●	●	○	●	○	●	○	○	3	6		7
大阪産業大	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	7	2		2
神戸大	●	△	●	●	●	●	○	●	●	○	1	7	1	9
大阪教育大	●	●	○	○	○	●	○	○	○	○	6	3		4
京都大	●	●	●	○	●	●	○	●	○	○	3	6		8
大阪学院大	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	0	9		10

主務 真壁 茂希

第1戦 9月23日 VS 大阪経済大 <24-24>

△神戸大学 VS 大阪経済大

前	後	T	前	後
1	3		3	1
1	1	GK	2	0
24			24	

#### 【戦評】

前半8分、神大がキックチャージから⑬のトライで先制。しかし大経大の反撃を受け、7-19と逆転されて前半を折り返す。後半集中力を増した神大は、得意のラインアウトからのモールトライで反撃を開始。大経大に1トライを追加されるも、ついに後半39分、④のトライで29-29の同点に追いつきそのまま試合終了。惜しくも勝利は逃したものの、昨年度リーグ上位チームを相手に善戦をみせた。(1分け)

第2戦 10月2日 VS 花園大 <14-38>

●神戸大学 VS 花園大

前	後	T	前	後
2	0		2	4
2	0	G	1	3
14			38	

#### 【戦評】

前半9分に先制トライを奪われるも、13分にラインアウトからのモールですぐさま反撃のトライ。その後も一進一退の攻防が続き、14-12とわずかにリードして前半を折り返す。しかし後半は、⑩を中心とした花園大の力強いプレーに劣勢に立たされ、8分に逆転トライを許す。その後もじわじわと点差を広げられ、後半は無得点で試合終了。今シーズン初黒星を喫した。(1敗1分)

第3戦 10月9日 VS 甲南大 <5-42>

●神戸大学 VS 甲南大

前	後	T	前	後
1	0		5	1
0	0	GK	5	1
5			42	

#### 【戦評】

立ち上がり動きの鈍い神大は開始直後の4分にトライを許し、その後も立て続けにトライを奪われる。28分、モールで1トライを返すもペースをつかめず、大きくリードされて前半を終了。後半はディフェンスを修正し接戦に持ち込むものの攻め手を欠き、結局42-5の大差

で試合終了となった。開始直後の動きの悪さや一人ひとりのタックルの甘さ、そして決定力不足など、課題が多く出た試合となった。(2敗1分)

#### 第4戦 10月23日 VS 京都大 <21-22>

●神戸大学 VS 京都大					
前	後	前	後	前	後
2	1	T	1	2	
2	1	G	1	1	
0	0	PG	0	1	
21			22		

##### 【戦評】

神大は前半13分に⑤のトライで先制するものの、直後のキックオフでボールを奪われ、ノーホイッスルトライを喫してしまう。37分、④がインターセプトから独走しトライ、前半をリードして折り返す。後半開始早々、京大④に突破されトライを許すとその後は、互いに1歩も譲らず2点差リードで試合終盤へ。しかし残り5分、自陣で痛恨の反則。PGを決められ、21-22で悔しい逆転負けを喫した。(3敗1分)

#### 第5戦 11月3日 VS 関西大 <19-40>

●神戸大学 VS 関西大					
前	後	前	後	前	後
2	1	T	3	3	
1	1	G	3	2	
19			40		

##### 【戦評】

前半開始からキックで相手陣に入る神大だが、8分にターンオーバーから先制トライを許す。その後モールを中心に2トライを奪うものの、前半を12-21で折り返す。後半に入り2トライを奪われた神大は、後半24分に展開攻撃から⑥がトライを返すが、再びトライを奪われて突き放され、そのまま終了のホイッスル。怪我人が複数出るなど、リーグ戦後半に向けて痛い敗戦となった。(4敗1分)

#### 第6戦 11月6日 VS 大阪教育大 <0-44>

●神戸大学 VS 大阪教育大					
前	後	前	後	前	後
0	0	T	3	5	
0	0	G	2	0	
0			44		

##### 【戦評】

前半途中まで両チーム得点なしの拮抗した展開が続くが、21分にキックチャージから大教大にトライを許す。さらに7分後にも相手の得意とする展開攻撃でトライを奪われ、相手にペースをつかまれてしまう。後半に入っても流れを変えることが出来ずに失点を重ね、0-44で試合終了。春シーズンの惜敗のリベンジを期した神大であったが、今シーズン唯一の無得点試合となる完敗を喫してしまった。(5敗1分)

#### 第7戦 11月20日 VS 摂南大 <19-69>

●神戸大学 VS 摂南大					
前	後	前	後	前	後
1	2	T	6	5	
1	1	G	5	2	
19			69		

##### 【戦評】

開始早々、ブラインドサイドを突破されトライを許すが、得意のモールですぐさま逆転。しかしポイント周辺、BKラインともにディフェンスが甘く、次々とトライを奪われてしまい、前半を7-40で折り返す。後半からメンバーを替え、追い上げを狙う神大は20分、24分と立て続けにトライを奪うが、力及ばず結局19-69で惨敗。ディフェンスの修正が大きな課題となった。(6敗1分)

#### 第8戦 11月27日 VS 大阪産業大 <19-65>

●神戸大学 VS 大阪産業大					
前	後	前	後	前	後
2	1	T	5	6	
2	0	G	1	4	
19			65		

##### 【戦評】

前半4分、神大相手陣ゴール前のラックから⑩が抜け出し、先制。9分にモールからトライ返されるも、18分に再び⑩がスクラムからブラインドをつき独走トライ。

しかし、相手の徹底した強力なモール攻撃の前に、再び逆転を許してしまう。風下に立った後半は、自陣に貼り付けのまま次々とモールでトライを奪われ、19-65の大差で試合終了。FWの力の差が、そのまま点差となって表れた結果となった。(7敗1分。B-C入れ替え戦の出場が決定した。)

## 第9戦 12月4日 VS 大阪学院大 &lt;27-19&gt;

○神戸大学 VS 大阪学院大

前	後	前	後
4	1	T	1
1	0	G	1
27		19	

## 【戦評】

前半25分までに、神大はラインアウトからのモールで2トライを奪う。27分に1トライを返されるものの、32分に⑩がうまくディフェンスを突破してトライ、再び点差を広げて22-7で前半を折り返す。後半開始直後にトライを奪われるも、13分に再びモールでトライを奪う。その後、相手のFWを中心とした反撃を1トライに抑え、27-19で試合終了。苦しみながらもリーグ最終戦を白星で飾った。(最終成績1勝7敗1分)

## 入替戦は快勝、Bリーグ残留を決める！

## B-C入れ替え戦 VS 帝塚山大学

主務 真壁 茂希

## 第10戦 12月11日 VS 帝塚山大 &lt;48-12&gt;

○神戸大学 VS 摂南大

前	後	前	後
3	5	T	0
1	3	G	0
48		12	

## 【戦評】

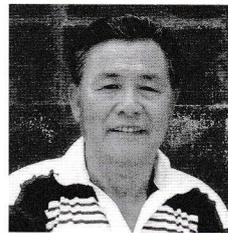
試合開始直後から神大がボールを支配するものの決定力を欠き、膠着状態が続くが、29分に神大が相手陣ゴール前のスクラムをそのまま押し込み⑧が先制トライ。

34分にはBKの展開攻撃から⑤が抜け出しトライ、さらに38分にはモールでトライを加え、17-0で前半を折り返す。後半は開始直後と終了間際にトライを返されたものの、FW・BK一体となった攻撃で相手を圧倒し、計8トライを奪って48-12で試合終了。快勝でBリーグ残留を決めた。

尚、この入れ替え戦を持って、我々4回生は引退となりました。リーグ戦ではふがない試合が続いた事、OBの皆様の期待に応えられなかった事を非常に残念に思います。Bリーグ残留を快勝で決められた事が救いです。応援あり

がとうございました。

## 来シーズンに向けて



監督 国澤健一 (S.40年卒)

昨シーズンは、不本意ながら12.11の入れ替え戦を乗り切って何とか終わることが出来ました。シーズンを通してOBの方々の暖かいご声援、ご支援をいただきありがとうございました。毎シーズン厳しい状況には変わりありませんが、新首脳も決まり現役もやる気充分であります。

今年も一層のご支援を宜しくお願い申し上げます。

## ☆来シーズンに向けて

## ○ 春・夏(合宿まで)の重点練習

去年はリーグ戦にはいつからケガ人が続出したこと反省を踏まえ、またフットボールの原点に振り返りのポイントを強化していきたい。

- ① 筋肉トレーニングの増強
- ② スクラム(セット)の増量(全員)  
→ モール、ラック、タックルの強化
- ③ キック練習の増量
- ④ 早い、長いパス力の精度アップ

## ○ 夏合宿の重点課題

試合数、相手を慎重に検討し、得点力増強に絞りチームプレイ、サインプレイの習熟度のアップ

## ○ 新入生部員の増強

選手層の厚さが好成績の源であり多く集め早く戦力化する。

## ○ 最近の戦績

年	リーグ	順位	勝	負	分	勝利相手
H17	B	9	1	7	1	○大阪学院 △大経大
16	B	7	3	6		○大教大・京大・市大
15	B	10	0	9		

## ○ 神戸大学の得点力

年	最多	最小	平均	最多	最小	平均
H17	27	0	16.4	69	19	40.3
16	29	0	18.9	49	0	27.7
15	31	0	11.2	67	19	52.1

大学Aリーグ 同志社大学がトーナメント戦も勝利し連覇!

	同志社大	立命館大	大阪体育大	京都産業大	近畿大	天理大	関西学院大	龍谷大	勝負分	順位
同志社大	○	○	○	○	○	○	○	○	70	1
立命館大	●	○	●	●	○	●	○	○	34	5
大阪体育大	●	○	○	●	○	○	○	○	52	3
京都産業大	●	○	○	○	○	○	○	○	61	2
近畿大	●	●	●	●	○	●	●	●	07	8
天理大	●	○	●	●	○	○	○	○	43	4
関西学院大	●	●	●	●	○	●	○	○	25	6
龍谷大	●	●	○	●	○	●	●	○	16	7

会費納入のお願い

恐れ入りますが、未納者は、大至急、納入していただきますよう、お願い申し上げます。

年会費 10,000円

○ 三井住友銀行 天満橋支店

普通預金 No.957978

凌霜ラガークラブ

○ 三菱東京UFJ銀行 大阪駅前支店

普通預金 No.27557

凌霜ラガークラブ

○ 郵便局 00960-4-302152

凌霜ラガークラブ

Aリーグトーナメント戦が執り行われた結果最終順位は次の通りとなりました。

- 1位 同志社大学
- 2位 大阪体育大学
- 3位 京都産業大学
- 4位 天理大学
- 5位 立命館大学
- 6位 関西学院大学
- 7位 近畿大学
- 8位 龍谷大学

大学Cリーグ 大阪大学が優勝、大阪市立大学は3位!

	大阪市立大	大阪大	関西外国語大	大阪商業大	帝塚山大	流通科学大	桃山学院大	大阪国際大	佛教大	滋賀大	勝負分	順位
大阪市立大	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	72	3
大阪大	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	90	1
関西外国語大	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	27	8
大阪商業大	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	09	10
帝塚山大	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	81	2
流通科学大	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	27	9
桃山学院大	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	63	4
大阪国際大	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	45	5
佛教大	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	36	7
滋賀大	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	45	6

神戸大学ラグビー部OB会の

ホームページにようこそ!

神戸大学ラグビー部OB会では、ホームページを開設しています。

いろいろの情報が掲載されています。パソコンのお持ちのOBの方は、是非、アプローチしてください。

HP address : <http://www2.odn.ne.jp/kobeurfob>

E-Mail 活用してOB相互の連絡を!

OBの会員の方で、e-mail address を取得されている方は、神戸大学ラグビー部OB会事務局の下記アドレスに大至急ご連絡ください。

神戸大学ラグビー部事務局

理事 吉川 邦英 氏 (S51卒)

〒542-0083

大阪市中央区東心斎橋2-1-1

タカラベルモント(株) 内

大阪大学は12月18日入替戦で、大阪学院大学を(8-7で破り、Bリーグ昇格を決めた。また、D4リーグで優勝した兵庫県立大学(旧神戸商大)も順位決定戦(VS滋賀大、大阪工大)入替戦(VS大阪商大)を勝利し、念願のCリーグ入りを果たした。